



サンキャリア卒業生が実案件に挑戦し、見事納品しました！

G-on創刊5周年！

広報誌 G-on は、スタートから今月で丸5年を迎えました。思い返せば創刊当時は、Sun・サン・ワーク・相談支援事業所ほととの3事業所だけでした。あれから年月を重ね、事業が増え、関わる仲間が増え、支援の形も広がってきました。こうして振り返ると、私たち自身も少しずつステップアップしてきたのだと実感します。

SNSや動画での発信が主流になった今でも、G-onは紙での配布にこだわっています。もちろんWebでもご覧いただけますが、紙には「ぬくもり」や「想い」を手渡す力があります。ページをめくりながら、子どもたちの笑顔やスタッフの想いが少しでも伝われば幸いです。

お知らせ

NEWS

■ 引き続き感染症にご注意ください

コロナ、インフルエンザが流行拡大しています。マイコプラズマ肺炎も少なくないようです。うがい手洗いの励行、睡眠、栄養などの感染防止に加え、日々の体調確認もお願いいたします。発熱や咳など、体調不良の症状がみられる場合は、サービスのご利用を中止させていただく場合があります。感染拡大を防止する観点からご理解くださいますよう、お願いいたします。

■ サンキャリア卒業生がWeb開発案件に挑戦！

当社が提携しているシステム会社ツルマウソフト様のご協力のもと、サンキャリアを卒業し現在当社で勤務している2名の社員がWebサイトの開発案件に取り組みました。

今回の案件は、体験型複合施設のWebサイト内「イベントカレンダー」機能の開発と実装。ツルマウソフト様の早川社長の熱心なご指導のもと、試行錯誤を重ねながらも、見事納品することができました。納期が短く、一時は間に合うかどうか不安もありましたが、両名は間に合わせる一心で開発に集中。その姿勢を見た早川社長からは「ガッツがある！」とのお言葉をいただきました。努力が実を結び、社会人として大きな自信につながった貴重な経験となりました。

今回のプロジェクトは、卒業生が学んだスキルを実際の現場で活かし、成果を形にできた好例です。この経験を糧に、今後もより多くの企業案件に挑戦し、社会の中で活躍の場を広げようサポートしてまいります。

セラピストコラム

COLUMN

■ ジャンプについて

前は走り方についてお話ししました。今回はジャンプ動作についてお話していきます。

みなさんはジャンプしよう、ジャンプしてみようと言われたとき自然とジャンプできていますか？一見シンプルな動作に見えますが、運動学的には「バランス感覚」「筋力」「タイミング」「空間認知」など様々な要素が複雑に組み合わさった高度な運動です。よくみられるのは、片足だけ先に離れてしまい両足で跳べない、ジャンプの高さが出にくい、着地が不安定、繰り返し跳び続けることができない、などの動きです。こうした特徴は不器用さや、体の使い方の感覚がつかみにくいことに由来することが多いです。楽しく安全にジャンプ動作を身につけるには、いくつか工夫できる点があります。一つは、床にテープを貼ったりフープを置いたりしてジャンプする位置の視覚的な手がかりを活用すること。二つめは、小さな段差から始めたり、片足→両足とステップアップで練習することで成功体験を積むこと。また、トランポリンやクッション遊びに取り組みんだり、カエル跳びなどのイメージ遊びを取り入れたりなど、遊びの中でジャンプ動作を取り入れることも大切です。ジャンプ動作は体の使い方の基礎を学ぶ上で大切なスキルです。苦手を感じやすい分野ですが、遊びや視覚的な工夫を取り入れることで楽しく練習できます。少しでも「楽しい!」「できた!」の瞬間を増やしていきたいと思います。





■ Sunへの移行見学会を開催します

INSTAGRAM

児童発達支援・放課後等デイサービス サンジュニア

暑かった夏もようやく落ち着き、秋の気配を感じられるようになりました。学校では運動会練習が始まり、集団行動が苦手なお子さんにとってはちょっと疲れる季節。また就学時健診があり、秋は来年度に向けた動きが始まる季節でもあります。

サンジュニアでも来年度以降の事業所移行に向けて、ご希望の保護者様向けにSunの見学会を実施します。私たちのグループではサンジュニアの次のステップとしてSunをご用意しています。ジーオンでは、Sunはじめ各事業所の様子をお知らせしていますが、今回は実際にSunでの活動の様子や雰囲気の違いを見ていただき、具体的にお子さんの将来像をイメージしていただけたらと考えています。現在はたくさんの放課後デイができ、利用者様が事業所を選ぶ時代になりました。保護者の方からは、「たくさんあってどこを選んでいいのか分からない」という声をお聞きすることもあります。お子さんの大切な発達を支え、成長を促すために、またお子さまが「行きたい」と思える場所と出会うために、事業所とお子さんのマッチングはとても大切なことです。Sun体験は冬頃から実施予定です。数年後、十数年後の素敵な未来のために今できることを、お子さんと保護者様と一緒に考えていきたいと思っています。

■ ボウリング場に行ってきました

放課後等デイサービス Sun (サン)

イベント活動で前橋市のボウリング場に出かけました。ボウリングは年間を通して開催回数に限られているため、生徒さんからも「楽しみにしていた！」という声が寄せられる人気イベントです。当日初めてボウリング場に足を運ぶ生徒さんもおり、入館した瞬間からキラキラとした表情を浮かべている姿が印象的でした。重いボールを手にした時には少し緊張した様子も見られましたが、いざ投げると「やった!」「倒れた!」と歓声を上げながら、思い思いにプレーを楽しんでいました!

ゲームが進むにつれ、順番を待つことや、仲間の投球を見守ることも自然にできました。ストライクやスペアなどのナイスプレーが出ると、チーム関係なく大きな拍手が起り、温かい雰囲気に包まれました。勝ち負けにこだわるのではなく、「仲間と一緒に楽しむ」ことを大切にできた点も、社会性を育む大きな成長のひとつです。

普段体験する機会の少ない場所での活動が、新しい刺激や挑戦の場となり、生徒様一人ひとりの自信にもつながったように思います。今後も社会体験の場を大切にしながら、生徒さんの特別な体験を積み重ねてまいります。



■ 碓氷峠鉄道文化むらへ!

就労準備型放課後等デイサービス サン・ワーク 井野

今月は、みんなで「碓氷峠鉄道文化むら」へ出かけてきました👏当初の計画では「電車で行こう!」と盛り上がっていたのですが、調べてみると電車はなんと1時間に1本あるかどうか…。子どもたちは「これは大変だね! (笑)」と逆に楽しそうに話し、最終的には車で行くことにしました🚗 この経験を通して、

子どもたちは「やっぱり事前に調べるって大事だね🌟」と気づき、予習=下調べの大切さを実感できたようです。鉄道文化むらでは、実際に鉄道を支えてきた大きな車両を見学しながら、鉄道の歴史や文化にじっくり触れることができました👏「百聞は一見にしかず」ということわざの通り、体験を通してたくさんの学びがあったようです。サン・ワークでは、子どもたちが自ら考え、気づきを得られる体験を大切にしています。これからも一人ひとりの成長を応援してまいります!

■ 職場見学

就労準備型放課後等デイサービス サン・ワーク 緑町

今回は9月13日に職場見学にて訪問させていただいた、株式会社 turquoise様での様子をご紹介します🌟同社では「アクアボックス」と呼ばれる、水産養殖と水耕栽培を同時に行う循環型農業に取り組みされています🌱🌻

見学では、養殖されているチョウザメの生態や飼育方法についてご説明いただき、実際に稚魚も拝見しました。生徒からは「怖いと思っていたけど、可愛い」といった感想もあり、興味深く見学している様子うかがえました👏

水耕栽培では、葉物野菜やエディブルフラワー(食用花)を育てておられ、これらは某テーマパークにも出荷されているとのこと。また、敷地内にはソーラーパネルが設置されており、再生可能エネルギーによる発電も行うなど、最先端の農業に触れる貴重な機会となりました👏

さらに、turquoiseさんの職場ではスタッフ同士がチームで協力し合うことを大切にされており、互いの「好きなこと」「強み」「大切にしていること」を可視化して共有することで、理解を深める取り組みも実施されています👏 見学の最後には、水耕栽培で育てられたマリーゴールドを粉末にして使った銘菓「旅がらす」をお土産にいただきました。次回の職場見学も是非ご参加ください👏

■ 定着支援について

就労移行支援事業所 サンキャリア

今月はたくさんの就職者・サンキャリア卒業生が増えました🌟そこで今回は定着支援についてご説明します。

定着支援とは、就職したあとに安心して長く働き続けられるようお手伝いする制度です。

具体的には、定期的に職場を訪問し、困っていることや悩みごとがないか確認したり、安心して相談できる時間を作ったりします。

仕事内容や人間関係、体調や生活リズムなど、どんな小さなことでも気軽に話せます。またご本人と企業の間に入って調整を行い、働きやすい環境づくりのお手伝いをします。直接会社に言いにくいことも、支援員を通じて伝えることができます。

「就職してからが本番」と言われるように、働きはじめてから見えてくる課題もあります。定着支援では、そうした課題と一緒に整理し考え、無理なく仕事を続けていけるようサポートします。

生活面での相談も受けられるため、ご本人だけでなくご家族の安心にもつながります。一人ひとりが自分らしく働き、笑顔で長く続けられるように、企業とご家庭と一緒にサポートしていきます。